

【 報 告 1 】

公共交通（JR・バス）に関する報告事項

お知らせ

いつもJR西日本をご利用いただきましてありがとうございます

2025年6月1日（日）より 小月駅の営業体制が変わります

駅係員は周辺の駅も含め、機動的に巡回し業務
を行いますので、小月駅に常駐いたしません



各種お問合せは、下記のお問合せ先、又は、
改札口付近に設置していますインターホンをご利用ください
オペレーターがご案内いたします

○JRのご利用にあたって乗降時のお手伝いが必要な場合

おからだの不自由なお客様のサポートダイヤル

0570 - 00 - 8989 (有料) 営業時間/8:00~20:00 年中無休

○お忘れ物に関するお問合せ

新山口忘れ物センター

083 - 972 - 0625 (有料) 営業時間/8:00~20:00 年中無休

○全般のお問合せ（列車の時刻、運賃・料金、運行情報等）

JR西日本お客様センター

0570 - 00 - 2486 (有料) 営業時間/9:00~19:00 年中無休

※メール受付フォームは、24時間受け付けております。

※踏切の異常、線路内の倒木、架線のトラブルを発見した場合等の
緊急のご連絡は、6:00~23:00で受け付けいたします。

一般乗合バス 内日線・員光線の廃止について

いつもサンデン交通をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

この度、2025年9月30日（火）の運行をもちまして一般乗合バスの「内日線」「員光線」を廃止させていただくことを中国運輸局へ届け出ましたのでお知らせいたします。

記

1. 廃止理由

少子高齢化や人口減少によるバス利用者数の減少が続き、近年においては新型コロナウイルスの感染拡大の影響による移動需要の低迷や生活様式の変化、燃料費をはじめとする諸経費の増大や慢性的な運転手の不足・労働環境の改善などの諸課題があり、これまで運行本数の見直しや系統の再編などを進めて参りました。

昨年4月からは「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（改善基準告示）」が改正され、運転手の健康管理や長時間労働の防止などお客様に安心・安全にご利用いただくための取り組みを進めておりますが、将来にわたり公共交通機関としてお客様にサービスを継続して提供していくためにも運行路線の見直しが急務となっており、関係自治体とも協議のうえ当該路線についてやむを得ず廃止の判断をさせていただくことになりました。

これまでのご利用に御礼申し上げますとともに、ご利用いただいているお客様へは大変ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

2. 廃止する路線

路線名	廃止する区間	廃止するキロ数
内日線	石原車庫前～河原（内日）	11.8キロ
同	上井田～中央霊園入口～下井田	1.3キロ
員光線	井田口～高磯	6.2キロ
		計 19.3キロ

3. 廃止する系統

路線名	系統番号	運行する主な区間	運行本数
内日線	45	下関駅～新下関駅～中央霊園	平日：8本 土日祝：6本
	345	老僧→中央霊園→新下関駅	平日のみ：1本
	346	新下関駅～河原（内日）	平日：15本 土日祝：14本
員光線	316	新下関駅～員光～ゆめタウン長府	平日・土日祝ともに：8本

4. 廃止するバス停

路線名	廃止するバス停名（計26）
内日線	東山口、小野、井田口、高道、老僧、上井田、下井田、来福寺前、中央霊園入口、ヘルシーランド下関、上水、一の瀬、音無口、亀ヶ原、上江後、江後、中村、ライスセンター、田屋口、河原
員光線	河内毘沙門天前、員光、出荷場前、王司温泉、観音下、王司団地前

5. 廃止予定日

2025年（令和7年）10月1日（水）

※最終運行日は9月30日（火）となります。

なお、2025年10月1日には上記以外の弊社路線バス各線でのダイヤ改正も併せて予定しております。

以上

本件に関するお問い合わせ先
サンデン交通(株)自動車部 (083-232-7775)
8時30分～17時30分（平日のみ）

一般路線バス（乗合バス）の上限運賃改定申請について

サンデン交通株式会社（本社：山口県下関市、代表取締役社長：竹重 秀敏）は、2025年3月28日、中国運輸局に一般路線バス（乗合バス）の上限運賃改定認可申請を行ないました。申請理由および申請概要等は次のとおりです。

日頃よりご利用のお客様には、ご負担をお掛け致しますが何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 申請理由

当社では安全運行を最優先に掲げ、バスロケーションシステムの導入や交通系 IC カード『nimoca』のサービス開始等、お客様が安心・安全・快適にご利用いただけるようサービス環境の改善に努めながら、2012年4月の前回改定以降（消費税率改定によるものを除く）約13年間、運賃を変更することなく輸送サービスを提供してまいりました。

しかしながら、少子高齢化や人口減少によるバス利用者数の減少が続き、近年においては新型コロナウイルスの感染拡大の影響による移動需要の低迷や生活様式の変化もあり、収入面において厳しい状況が続いております。

また、慢性的に不足している運転手の確保に向けた待遇改善を伴う人件費の増加、原油価格や車両部材費の高騰、バス車両や設備の定期的な更新や安全対策・利便向上に向けた取り組み、営業所施設の改修等の各種費用の増加が見込まれ、当社バス事業を取り巻く経営環境は一層厳しさを増すと予想されます。

バス事業は通勤、通学、買い物、通院等の市民生活において欠かせないものであり、特に高齢化が進んでいる昨今においてバス事業の果たす役割は極めて重要であると認識しております。このような状況の中で今後も出来る限りの経営改善に努めてまいりますが、バス事業の安定的な継続を図りバス事業者としての使命を果たしていくために、お客様には多大なご負担をお掛けすることになりますが、今般、上限運賃の改定を申請いたしました。

2. 申請内容

- (1) 申請日 2025年3月28日(金)
- (2) 運賃改定実施予定日 2025年8月頃を予定しております。
認可後に改めてお知らせいたします。
- (3) 申請対象路線 当社が運行する一般乗合バス路線
- (4) 上限運賃※1の平均改定率 17.9%

なお、実施運賃※2に関しては上限運賃より低額な実施運賃といたします。

実際の平均改定率は7.6%程度を予定しております。

※1「上限運賃」とは、事業の経営に必要な原価に応じて算出されるバス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額です。

※2「実施運賃」とは、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客様から収受する運賃のことです。

(5) 現行・申請上限運賃額比較表

	現行実施運賃	申請上限運賃	実施運賃(予定)
初乗り運賃	190円	230円	230円
同定期券 一般 1ヶ月	7,890円	9,660円	9,660円

(6) 主要区間の運賃

区間	片道運賃		定期券(一般1ヶ月)	
	現行運賃	実施運賃 (予定)	現行運賃	実施運賃 (予定)
下関駅～唐戸	220円	260円	9,140円	10,920円
下関駅～東駅	250円	290円	10,380円	12,180円
下関駅～彦島営業所	280円	320円	11,630円	13,440円
下関駅～城下町長府	390円	430円	16,200円	18,060円
下関駅～安岡	410円	450円	17,030円	18,900円
下関駅～小月駅	600円	640円	23,850円	25,800円

- ・片道運賃、各種定期券(区間定期、フリー定期、ロングライフパス)も値上げをする予定です。
改めてお知らせいたします。

3. 乗合バスの輸送人員及び収支状況

		輸送人員	収支状況
実績年度（2023年度）		7,855千人	▲917百万円
2025年度見込み※	改定前	7,850千人	▲911百万円
	改定後	7,659千人	▲639百万円

※2025年度見込みは、上限運賃を適用した場合の推定値です。

4. これまでの経営合理化状況やサービス向上の取組みと今後の取組み

当社では2020年10月策定の「下関市公共交通再編実施計画」による運行効率化や路線・系統の新設・再編をはじめとして、実際の運行やご利用実態に応じた運行計画の見直しなどのダイヤ改正を随時実施してまいりました。また、運行計画に沿った保有車両台数の見直しによる投資や設備費の圧縮、エコドライブの推進などによる燃料費の削減、アナログ作業のデジタル化などの業務効率化による人件費の削減などの経営改善を進めてまいりました。

乗合バスにおいては2016年7月にバス系統番号の見直しを行ない、方面や経由によって法則性のある番号を表示することで日常利用のお客様はもちろん、外国人観光客の方にも分かりやすくご利用いただけるように改善いたしました。さらに2018年4月にはバスロケーションシステムを導入し、バスの運行状況や位置情報などがお客様のスマートフォンや主要バス停に設置したデジタルサイネージで分かりやすくご覧いただけるようになりました。

2021年3月には全国相互利用サービス対応の交通系ICカード『nimoca（ニモカ）』のサービスを開始し、同時に定期券のICカード化や指定エリア内が乗り放題となるフリー定期券を販売開始いたしました。現在では定期券をご利用の方の約8割がフリー定期券となり、利便性の向上やスムーズな乗降車の向上につながっております。

また、小学生のお客様を対象に夏休み期間中に一般路線バス全線が乗り放題となる夏休みIC定期券「SAN★SUNパス（サンサンパス）」の発売や、夏休みや冬休みなどの長期休み期間中に小学生以下のお子様を対象とした運賃割引キャンペーン「こども50円バス」の実施など、身近で便利な乗り物として積極的にバスを利用していただけるようなきっかけ作りにも努めております。

2025年2月の車両更新をもって一般路線バスのノンステップバス（出入口の段差が無く、床面が低床のバス車両）導入比率が100%となり、小さなお子さま、ご高齢の方や障がいをお持ちの方をはじめ、多くの方が快適にご利用いただけるようにいたしました。

安全・安心な運行のために日常的な運転手の指導・教育はもちろん、ドライブレコーダーを活用した事故事例やヒヤリハット事例の共有による事故防止の推進や安全意識の向上、バスジャック対応訓練への参加や、管理者も含めての安全に関する研修や会議などを引き続き実施いたします。また、すべての運転手を対象としたSAS（睡眠時無呼吸症候群）検査や脳ドック検査を継続

き実施するとともに、ドライバー異常時対応システム（EDSS）搭載車両の導入を拡大するなど、健康起因事故の防止に努めてまいります。

今後も運転手の安定的な確保と運転技術や接客・接客教育の実施による人材育成の実施、バス車両の定期的な更新や ICT 技術の導入・活用など、公共交通機関としてお客様へ将来にわたり安心・安全・快適な輸送サービスを継続提供できるよう、努めてまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
サンデン交通株式会社 自動車部（083-232-7775）
8時30分～17時30分（平日のみ）

